

令和3年度12月補正予算（追加・先議）の概要

1 概要

12月の補正予算（追加・先議）は、県の補助金を活用し、原油価格高騰の影響による灯油の購入に係る負担を軽減するため、市民税非課税世帯等に助成金を給付するほか、プレミアム付飲食券の追加販売に要する経費について、必要な予算措置を行う。

2 一般会計補正予算

（1）予算規模

補正前の額：51,278,757千円	補正額：65,686千円	計：51,344,443千円
--------------------	--------------	----------------

歳入の補正		歳出の補正	
地方交付税	44,936	民生費	45,186
県支出金	20,750	商工費	20,500
計	65,686	計	65,686

（2）補正予算の事業

① 生活困窮世帯灯油購入費助成事業費（福祉課） 45,186千円

【事業内容】

県の補助金を活用し、原油価格の高騰により価格が上昇している灯油の購入に係る負担を軽減するため、市民税非課税世帯等に対し1世帯当たり5,000円の助成金を給付する。

【補正の内訳】

通信料	1,843千円
手数料	913千円
生活困窮世帯灯油購入費助成金	41,500千円 ほか

② 新型コロナウイルス感染症対応企業支援事業費（商工課） 20,500千円

【事業内容】

商工会議所及び商工会と共同で発行したプレミアム付飲食券の販売が、当初の想定を上回ったことから、10,000冊の飲食券の追加販売を行うため、負担金を増額する。

【補正の内訳】

飲食店等利用促進事業負担金	20,500千円
---------------	----------